

### III - 1. 混沌と躍動

少女美術における精神的なるもの——そのスタートは躍動する少女です。のちにみるように、世界各地における人類の共同体(少し堅い言い回しですが、要は「社会」ということです)では、少女という存在になにか超越的・精神的なものとの結びつきを期待しているふしがあります。

日常世界をひととき離れた混沌や激しい律動・躍動といったものも、そういった超越的な世界とつながる饗宴の場といえるでしょう。たとえば古事記・日本書紀に登場する女神アメノウズメノミコトも旧約聖書の蠱惑的な少女サロメも踊りの名手です。より身近なところでいえば、(今年はもう終わってしまいましたが)みなで彼岸を思いながら独特のリズムの渦に一体化していく「盆踊り」もそういった共同体の営みといえます。また、優れたスポーツ選手は競技のさなかにゾーンとよばれる、精神が極限まで研ぎ澄まされた瞬間を体験するといえます。

混沌や激しい動きといった身体運動のなかに、異世界に通じる精神運動があるというのは不思議なことではないのです。

美少女の  
美術史

～憧れと幻想に彩られた私たちの偶像～

美少女な  
わんない  
じゃけて  
じわんない